

学校教育目標		「生きる力」と「ふるさとを愛する心」をもった児童生徒の育成 ～つながり、かかわり、豊かに学ぶ～																										
児童・生徒の状況	評価項目	具体的内容	自己評価A		外部評価		評価指標	実践課題	主な取組	主な担当	自己評価B		外部評価															
			前期	年度末	前期	年度末					前期	年度末																
児童・生徒の状況	1 学ぶ力・基礎学力の向上	意欲的に学習に臨み、基本的学習習慣を身に付けて、学力を上させようと努力している。	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	①意欲的な学習への取組 主体的に学習に取り組む意欲と態度の向上 「問い」を発する力や読解力の向上 学びのサイクルづくり	「学習の約束」の確認と定着、小坂スタンダードの推進 “あかしあ”のある授業、言語活動の充実、読書習慣の定着 家庭学習の手引き、家庭学習強調週間、全教員による家庭学習点検	研究部 学習指導部	3	3	3	3	3	3													
																②学力の定着・向上 諸検査や学習状況調査の活用 諸検査や学習状況調査の回復指導	類似問題の活用、パワーアップタイム等を活用した学習指導 諸検査結果の検証、弱点克服に向けた回復指導	研究部 学習指導部	3	3	3	3	3					
	2 自主的・自律的な生活	自他の関わりを深め、互いに認め合い、切磋琢磨し合いながら豊かな人間性を育み、自律的に学校生活を送っている。	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	③開かれた心と自立心 良好な人間関係を築こうとする意識の向上 他人を思いやる心、人のために尽くす姿勢と行動力の育成	授業や短学活での場づくり、学校生活アンケート ボランティア活動、施設訪問、地域行事への参加	特活指導部	3	3	3	3	3	3													
																④集団生活の向上 特別活動を要した関わり合う活動の充実 児童会活動、生徒会活動等、集団としての力の向上	感動のある体験活動、課題発見・探究活動の工夫 主体的な計画と運営、活動内容の工夫、リーダーの育成	特活指導部	3	3	3	3	3					
																								⑤居心地のよい学級生活 互いに認め合う学級づくりの推進 学級の一人としての自覚と責任の育成	学級会を軸とした話し合い活動の充実、言語環境の整備 係活動、学級活動の充実	特活指導部	3	3
	3 健全な生活習慣と健やかな体	あいさつや言葉遣い、時間などを意識し、規律ある落ち着いた生活を送ろうとしている。また、食や運動を通して健康や体力について関心をもち、健康の保持増進に努めている。	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	⑥基本的な生活習慣の形成 相手に届く元気なあいさつや返事の習慣化 規律ある落ち着いた生活づくり	集会、児童会・生徒会活動、継続的な指導 時間厳守の生活、学級力向上アンケート	生徒指導部	3	3	3	3	3	3													
																⑦健全で共感的な心の育成 いじめや不登校の未然防止と迅速な対応・支援 共感的な教育相談活動の実施	状況把握、対策委、児童生徒支援担当教員を中心とした即時対応 教育相談、三者面談、関係機関との連携	生徒指導部	4	3	3	3	3					
							⑧健康の保持増進、食育の推進 望ましい生活リズム、食習慣の形成 主体的に健康管理を考えた生活 継続的な体力づくりの実践	学校生活アンケート、早ね早おき朝ごはん、食育指導の充実、メディアコントロール 病気の予防・治療指導、保健だよりの発行 体育の授業、業間運動、委員会活動、部活動指導	生徒指導部	3	3	4	4	3	3													
																4 ふるさとに対する誇り・キャリア発達	郷土愛が深まり、社会的・職業的自立に必要な基盤となる資質・能力が身に付いている。	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	⑨郷土愛と豊かな心 ふるさとのよさの発見、愛着心の醸成 社会を支える自覚と創造性の涵養	校外学習、地域学習、地域人材や教材の活用 総合的な学習の時間の充実	教務部	3	3	3	3
	⑩学び、働き、生きる実感 自己理解と社会的・職業的自立の実感 将来構想に基づいて、見通しと計画をもって実践する力の育成	職場体験、K-キャリア、ボランティア活動 進路学習、キャリアノート、夢コーナー	特活指導部	3	2	2	2	2																				
									5 安全・安心	児童生徒の安全確保と危機回避意識の向上に取り組む、危機管理が組織的に進められている。	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	⑪安全教育と安全管理 登下校・諸活動における安全指導の徹底 危機管理(回避)意識の高揚と緊急時対応の体制整備 施設・設備の保守点検と安全確保	街頭指導、交通安全教室、危険箇所の確認・作成 避難訓練の計画的な実施 日常の点検及び業者による保守点検の計画的な実施	生徒指導部 教頭 総務部	3	3	4	3	3	3					
	6 組織運営	特色ある学校づくりが計画的・組織的に推進されている。	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	⑫明確で責任ある運営体制 経営方針や実践課題・施策の共有化と学校評価の活用 学校課題の解決に向けた提案と責任のある組織運営 小中一貫教育を充実させるための実践的な組織体制の構築	開かれた方針と評価、評価面談 PDCAサイクルを機能させた組織運営、連絡・連携の深化 組織の重点化と改編、小中指導部の連携強化																校長 教頭	3	3	3	3
⑬教育課程の編成・実施 小中一貫教育のよさを引き出す教育課程の編成・実施 諸活動における、子どもの心に響く指導の工夫																												
	⑭事務運営 教育予算の効率的でメリハリのある運用と適正な会計処理 教員が子どもに向かう時間と場を確保するための事務支援	重点配分事項の整理と調整、諸帳簿の整理・管理 学年会計調査処理、出張関係事務等	総務部	4	4	4	4	4																				
7 研究・研修									教育目標の実現に向けて学校力のレベルアップのために、教職員の研究・研修が活発に行われている。	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	⑮研究の推進・研修の充実 互いに実践を開き高め合う研究の推進 教育諸課題解決のための研修の充実	研修の機会の確保と充実、小・中教科部会の活性化 自主研修と合同研修(生指、特支)	研究部	4	4	4	4	4	4						
	⑯授業改善 主体的な学びの姿勢を育てる授業構築・実践 学習内容の連続性や系統性を踏まえた教科指導 諸調査分析結果の日常授業への反映	小坂スタンダード“あかしあ”の実践、ねらいと整合する評価 ゴールを明確にした単元構想、教科における見方・考え方を働かせた授業構築	研究部	3	3	3	3	3																				
														⑰情報の発信 広報活動の充実	学校報、学年通信、HP、各種便り、学校メール、町広報	教頭	4	4	4	4	4							
	⑱地域の教育力の活用 地域人材・素材の活用、地域学校協働活動の実施	総合的な学習、ふるさと教育、クラブの時間、地域行事	4	4	4	4	4	4																				

※自己評価Aの評価区分 きわめて良好(5)→良好(4)→概ね良好(3)→やや不十分(2)→努力を要す(1)

文責：校長 奈良 育

## 本校教育活動の年度末評価

12月に児童・生徒、保護者それぞれに、今年度2回目の学校生活に関するアンケートを行い、回答していただきました。年末を控えてご多用の中、ご協力いただきましたことにあらためて感謝申し上げます。

2月24日には、学校運営協議会(委員7名参加)で、学校評価をしていただきました。授業参観の後、保護者の皆様方からご協力いただいたアンケート結果のデータなどを参考にしながら、本校の教育活動について、運営委員の方々から外部評価とご助言をいただきました。新年度に向けて、さらなる充実・改善に生かすよう努めますので、ますますのご理解とご支援・ご協力をお願いいたします。1月14日付け文書「学校評価アンケートの回答について(お礼)」でアンケート結果数値は紹介いたしました。以下に、年度末学校評価の概要を記載しました。別添「学校評価アンケートの回答について(お礼)」とあわせてご覧ください。

評価区分と数値：きわめて良好、良好、おおむね良好、やや不十分、努力を要する

### I 学ぶ力・基礎学力の向上

☆授業に対する意欲 ☆家庭学習の習慣化 ☆読書習慣の定着

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

#### 【来年度の学校の改善策】

- 教員が「あかしあチェックリスト」「授業を見合う会」を充実させて、小坂スタンダード「あかしあのある授業」を確実に行之、意欲向上につなげる。
- 児童生徒の関わり合いに関して、ICT機器を効果的に使用する。
- 基礎学力の定着と主体的な学習の推進という家庭学習の2つの意義を明確にして、学びのサイクルづくりを行う。
- 児生会活動等の主体的な活動を充実させて読書への意欲を高める。

#### 【学校運営協議会からの助言等】

- 授業参観から、児童生徒がICT機器を使いこなしていることがすばらしいと感じた。
- 県学習状況調査で県平均を超えているのは、先生方の指導の賜物だと思った。
- 授業において子ども同士の関わり合いにはもう一段レベルを上げる必要があると感じた。子どもの声が響く授業、児童生徒個々の見とりを確実に行う授業を展開してほしい。

### II 自主的・自律的な生活

☆思いやりの心 ☆達成感や感動 ☆相手や周囲に配慮した言動

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

#### 【来年度の学校の改善策】

- 学習発表会・坂中祭等の行事を通して達成感や感動をもつことができたので、同様の友達との関わり合い・助け合いの場を増やしていく。
- 「居心地のよい学級づくり」に努め、児童生徒のよさや頑張りを認めていく。
- 小中合同ふれあい集会「あかしあ集会」をさらに充実させる。

#### 【学校運営協議会からの助言等】

- コロナ禍でなければ、達成感や感動があった行事等を広く町民等に一般公開し、励みになったと思うが、制限の中でもよく頑張ることができたと思う。
- 小規模校で人間関係が固定されている中、学級担任の指導力や意図的な仕掛けで子どもたちの人間性を育ててほしい。
- 関わり合いによって思いやりの心が育つ小中一貫教育の良さを外部にPRしてほしい。

### III 健全な生活習慣と健やかな体

☆相手に届く元気なあいさつや返事 ☆規則正しく規律ある生活 ☆体力の向上

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

#### 【来年度の学校の改善策】

- 集会や児童会活動・生徒会活動を通して、児童生徒の生活向上の意識改革を図っていく。
- 保護者の協力を得て、メディアコントロールチャレンジやバランスの良い生活の推進を図る。
- 新体力テストやスポーツテストの結果をもとに、低下している領域の改善を図るための取組を委員会活動、体育の授業等で行う。

#### 【学校運営協議会からの助言等】

- 中学校スキー部の活躍が素晴らしい。
- 新体力テストの結果、中2・3年が落ち込んでいるとのことだったが、体づくりは生きていく源なので、保護者とも連携して体力を向上させてほしい。
- 事情はあろうが、スポ少に入る児童が少ないことが残念だ。
- 部活動終了後はスイッチが切れてしまうのか、あいさつをする子どもが少ない。

### IV ふるさとに対する誇り・キャリア発達

☆ふるさと小坂が好き ☆夢の実現に向けての取組

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

#### 【来年度の学校の改善策】

- 年度初めの教職員の「総合的な学習の時間」実行委員会で、各学年でおさえたいこと・その学年の最終的な子どもの姿を全教職員で共通理解を図り、系統的・段階的にふるさと・キャリア教育に取り組む。
- 中学校のKKAP「人物図鑑」づくりでは、生徒の自主性と、取材のノウハウを教えることとのバランスをとっていく。

#### 【学校運営協議会からの助言等】

- 中学生の作ったKKAP「人物図鑑」を読むのがとても楽しみだ。生徒も取材した人たちの生き様を感じることができたと思う。
- ステップ学団で中1がリーダーになるということが、小中一貫教育で大きな意味をもつことと思う。
- 十和田湖が小坂にあるということ、いろいろな場面で宣伝してほしい。

### V 組織・運営

☆小中一貫教育のよさ

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

#### 【来年度の学校の改善策】

- 調査項目「小中一貫教育のよさ」について、年間を通して児童生徒は良好な結果である。年度初めに、新教職員に対して小中合同企画等についての啓発を図っていく
- 小中合同行事等について、小中教職員で十分に協議をしてよりよい実践につなげていく。
- 小中合同英語活動は、集会の形式にとらわれずに朝活動等を活用して組み合わせの学年を変えながら回数を多く実践していきたい。

#### 【学校運営協議会からの助言等】

- アンケートで、小中一貫教育のよさを感じている職員の増加はうれしい。
- R4年度に中学校で3教科、R5年度には小学校で1教科が研究公開されると聞いた。そこに向けて各教科等の力をつけていく必要がある。

### VI 保護者・地域との連携

☆学校の情報発信 ☆地域の人たちによる授業 ☆地域行事への参加

自己評価：良好 外部評価：良好

#### 【来年度の学校の改善策】

- コロナ禍により、地域の方々と連携して行う活動は減っているが、小学校正課クラブ等地域の方々の力を借りての教育活動はできるだけ継続していく。
- 学校ホームページの更新を継続したり、学校だよりを地域のさまざまな場所に掲示したりして情報発信に努めていく。
- 中学校のKKAP「人物図鑑」づくりは、50名もの町民の方々と関わりながら意欲的に進められた。来年度も継続したい。

#### 【学校運営協議会からの助言等】

- コロナ禍の中、学校行事等は十分注意しながら工夫をこらして、児童生徒の思い出に残るようなものにしてほしい。
- 地域学校協働活動は、直接子どもとの関わりが無かったが、地域の方々は学校を応援したいという気持ちをもっていることが分かった。保護者と協力して行えるとよい。

今年度、2回実施(7・12月)させていただいたアンケートに回答してくださった保護者の皆様や、3回開催された学校運営協議会の委員の方々にあたためて感謝しております。

本校の教育活動について、年度を通した評価を受け止めつつ、数値として低かった項目などについては、さらに工夫した取組等を考えて令和4年度を迎えたいと思います。お気づきの点などございましたら、いつでも遠慮なくお知らせいただけたら幸いです。新年度もどうぞよろしく願いいたします。